

2014 千葉ミニリーグ 組合せ抽選方法

- ① リーグ戦の組合せとして男子はAブロック(4 枠)、Bブロック(3 枠)、Cブロック(3 枠)、Dブロック(4 枠)の4ブロック、女子はaブロック(3 枠)、bブロック(3 枠)に分かれて行う。
- ② ブロックくじを引く優先順を決めてから、ブロックくじを引くという二段階を踏んだ方式とする。

男女ともにエントリー申し込み順にブロックくじを引く優先順のくじを引く。

男子：昨年の福岡ミニリーグでの1位(大阪)、2位(東京バーバリアンズ)、3位(福岡)は免除とし、ブロックくじの第一優先権、第二優先権、第三優先権が与えられる。

女子：昨年の1位(VAMOS)に第一優先権が与えられ、VAMOSが引いたブロックとは別のブロックに2位(埼玉 Monkey's)が引けるようにする。

	男子	女子
1	宮城クローバーズ	埼玉 Monkey's (第二優先権)
2	青森 ZAURS	愛知 Respectively Stars
3	愛知インスパイア	千葉 Flutters
4	石川ゴールデンシューターズ	神奈川 Sweet Girl
5	茨城スコープions	福岡エメラルド
6	埼玉 AIT'S	東京 VAMOS (第一優先権)
7	ALL KYOTO	
8	福岡エンペラーズ (第三優先権)	
9	千葉 THOUSAND LEAVES	
10	東京家族	
11	東京 Resonaters	
12	神奈川シーガルズ	
13	東京 BARBARIANS (第二優先権)	
14	大阪 buddy's (第一優先権)	

表 エントリー申し込み事務局到着順

※しかし、大阪は諸事情により JDBA からペナルティを与えることになる。内容としては、ブロックくじの第一優先権を剥奪し、ブロックくじを引く順番を最後にする(事実上、くじを引かないことになる)。それに伴い、第一優先権を2位の東京バーバリアンズ、第二優先権を3位の福岡に移し、Bブロック(3 枠)とCブロック(3 枠)のどちらかを引けるようにする。

(本内容に関するお問い合わせは、JDBA までお願いします。)

- ③ くじを引く優先順が決定したら、それぞれの順にブロックくじを引いていく。